

# ぐるり39

～自治調査会だより～

2020

3

NO. 078

[発行日]

2020.3.1



【写真提供】清瀬市 【撮影場所】三春の滝しだれ桜（清瀬金山緑地公園）

- ▶自治調査会の調査研究を振り返る ..... 2
- ▶多摩地域データブック～多摩地域主要統計表～2019(平成31・令和元)年版... 4
- ▶オール東京62市区町村共同事業  
みどり東京・温暖化防止プロジェクト市町村の取組紹介 ..... 5
  - 町田市 生物多様性保全促進事業
  - 小金井市 環境配慮住宅型研修施設管理等委託事業
  - 大島町 地域に花を咲かせる事業
- ▶多摩交流センターだより
  - ・「多摩交流センター開設 25周年記念事業」のお知らせ ..... 6
  - ・東京雑学大学 2020年4月講義案内 ..... 6
  - ・TAMA市民塾・日曜講座のお知らせ～日本絵画にみる“雨と美術”～ ..... 7
- ▶編集後記 ..... 7
- ▶とっておきフォトスポット ～清瀬市～ ..... 8

Contents

3月の内容

公益財団法人

東京市町村自治調査会

# —自治調査会の調査研究を振り返る—

当調査会では、昭和61年（1986年）の設立以来、200件を超える調査研究を実施してきました。対象テーマは多摩・島しょ地域の39市町村からの要望や昨今の行政課題を踏まえつつ、少し先の将来に重要課題となると考えられる事項を選定しています。各調査研究結果は、多摩・島しょ地域の市町村に還元し、取組の参考にさせていただいています。

本稿では、今社会で取り上げられているテーマに関して、これまで当調査会が実施した調査研究内容を改めてご紹介いたします。

## ① 誰にも伝わる情報発信に関する調査研究（2016年度調査）

### 1 背景・目的

自治体から住民へ発信する情報には、正確性、公平性、伝達の確実性が求められます。災害時など非常時の緊急的な情報伝達や、外国人・独居高齢者・視覚障害者など「情報の受け取りに弱点を抱える人」への情報伝達など「すべての人に伝わるユニバーサルな情報発信」の重要性が増しています。

本調査研究は、行政特有の表現や複雑な制度、専門的な内容などを誰にもわかりやすく伝えるための手法を整理し、自治体職員に提示することを目的に実施しました。



### 2 市町村から住民の皆さんへの情報発信の現状

#### (1) 自治体の取組

- ・わかりやすい情報発信に努めているが、そのための基準づくりは難しい面がある。
- ・取組のしやすさは行政分野間、職員間の意識にそれぞれ差異がある。
- ・情報量の削減、平易な用語の使用及びデザインの工夫などに取り組んでいる。

#### (2) 住民の皆さんの感じ方

- ・住民の4人に1人が市町村からの情報を「わかりにくい」と感じている。
- ・情報を受け取る頻度や年代によって感じ方が異なる。特に、複雑な制度や専門用語が多いと「わかりにくい」。
- ・情報の多さ、不明確な重要性、デザイン、内容の難しさなどが「わかりにくい」理由。

### 3 わかりやすい情報発信の取組に向けた提案

#### (1) 職員の取組意欲を高めるための方策

- ・取組を動機づけるための職員研修の実施
- ・周囲の共感や取組の評価を得るための仕組みづくり

#### (2) 読み手の立場に立った文書作成の方策

- ・具体的な読み手の想定とそのための基準づくり(目安を提示する)

#### (3) 取組を展開するための体制構築の方策

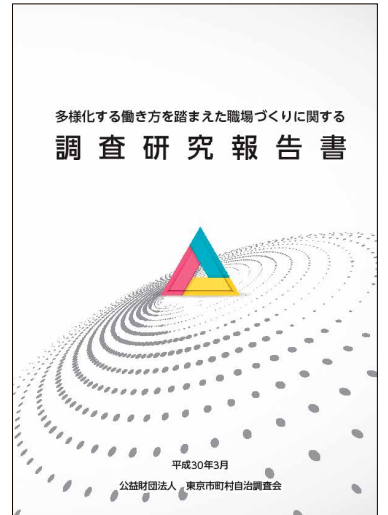
- ・統一的な方針や基準の策定と庁内共有の仕組み
- ・担当部署の明確化や推進体制の整備

## ② 多様化する働き方を踏まえた職場づくりに関する調査研究 (2017年度調査)

### 1 背景・目的

多様な働き方の実現は、女性活躍やワーク・ライフ・バランスの推進に加えて、労働力不足解消や生産性向上に向け、さまざまな制約のある人も働くことができる環境を整備するという観点から求められています。

本調査研究は、多摩・島しょ地域の市町村が、多様な働き方を進める上での課題等を明らかにし、実際に取組を進める上で参考となることを目的に実施しました。



### 2 多摩・島しょ地域市町村における働き方の実態と取組状況、課題

#### (1) 取組を推進する意識や取組を進めやすい環境が整っていないこと

- ・時間外勤務削減、ワーク・ライフ・バランス推進等の取組は多く行われているが、具体的な成果にまではつながっていない。

#### (2) 現在の負担が大きい業務状況

- ・時間外勤務は、特定部署や特定業務に集中している可能性がある。
- ・休日業務等で発生した振替休日の取得ができていない。
- ・正規職員の削減、勤務時間の制限がある職員の増加により、多様な雇用形態の職員（臨時職員、嘱託職員、再任用職員など）が増加し、一層の活用が求められている。

#### (3) 現在の行政サービスのあり方

- ・住民ニーズの多様化や複雑化する社会問題への対応などで、自治体に求められる役割は増加する傾向にあり、職員の業務負担も増加している可能性がある。

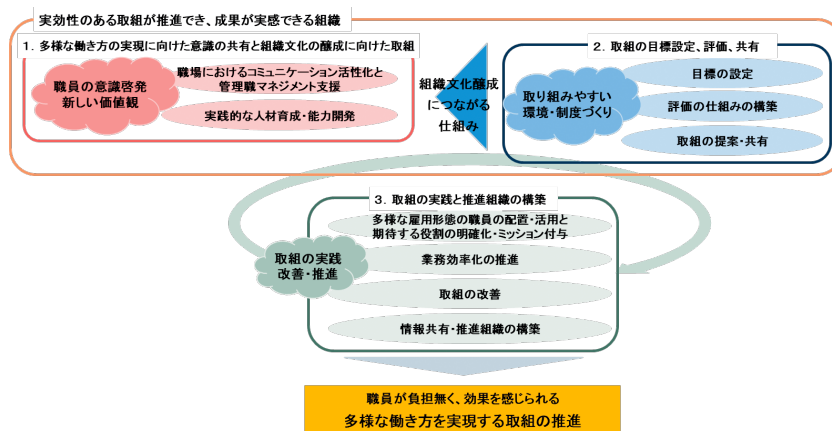
### 3 多様な働き方の実現に向けた職場づくりの提言

～職員が負担なく、効果を感じられる、多様な働き方を実現する取組の推進～

#### (1) 多様な働き方の実現に向けた意識の共有と組織文化の醸成に向けた取組

#### (2) 取組の目標設定、評価、共有

#### (3) 取組の実践と推進組織の構築



当調査会では、今後も市町村がタイムリーに施策を展開できるよう、常に一步先を見据えて課題を発見し、調査研究に取り組んでいきたいと思います。

本稿で紹介した調査報告書は、いずれも自治調査会ホームページ (<http://www.tama-100.or.jp/>) にてダウンロードできます。

# 多摩地域データブック ～多摩地域主要統計表～ 2019 (平成31・令和元) 年版

多摩地域データブックは、国や東京都が発行する各種統計資料から、多摩地域の各市町村に関するデータを収集し、まとめたものです(※)。3月下旬に発行を予定していますので、最寄りの市役所や町・村役場、図書館等でご覧ください。また、当調査会のホームページ (<http://www.tama-100.or.jp/>) にも掲載します。

※2019年版は、おおむね2019年12月までに発表された統計データをまとめています。

## ～ 本書の構成 ～

各市町村別に、下記の項目を掲載しています！

### I 人口・土地

年齢階層別人口  
住宅地・商業地の公示価格の推移 など

### II 産業

労働力人口  
産業別の事業所数・従業者数 など

### III 都市基盤

構造別の住宅数  
各駅の乗車人員数の推移 など

### IV 保健衛生・高齢者・福祉

年少・老年人口の割合  
保育所の待機児童数 など

### V 環境

農地の面積  
総ごみ量、ごみの総資源化率 など

### VI 教育・文化・市民活動

学校給食の実施状況  
NPO法人数 など

### VII 警察・消防・駅前対策

刑法犯の認知件数  
駅前放置自転車の状況 など

### VIII 選挙

各市町村長・議員選挙の投票率  
国政選挙の投票率 など

### IX 財政・窓口実績・職員数

市町村民税の課税状況  
普通会計決算の状況 など

### 付表

所在大学・短大 など

統計を通じて多摩地域に対する理解を  
深めるとともに、今後のまちづくりを考える  
上での基礎資料としてご活用ください！

## <掲載例>

市町村名	収容能力 台数	乗入 台数	放置台数			自転車 放置率 (%)
			自転車	原付・ 自動二輪		
八王子市	32 626	18 784	406	353	53	2.1
立川市	19 479	13 232	181	175	6	1.4
武蔵野市	33 529	24 365	95	90	5	0.4
三鷹市	10 401	6 931	102	100	2	1.5
青梅市	8 174	4 071	13	13		0.3
府中市	23 226	14 812	158	147	11	1.0
昭島市	12 586	6 070	2	2		0.0
調布市	23 591	13 312	144	133	11	1.0
町田市	25 729	22 230	129	102	27	0.6
小金井市	13 677	9 007	28	28		0.3
小平市	26 407	14 100	25	25		0.2
日野市	16 526	10 764	268	259	9	2.6
東村山市	17 429	12 016	44	40	4	0.3
国分寺市	14 922	7 287	24	23	1	0.3
国立市	10 261	6 452	14	14		0.2
福生市	5 955	2 595	15	15		0.6
狛江市	6 295	5 677	76	72	4	1.3
東大和市	8 167	5 507	4	4		0.1
清瀬市	8 125	4 874	38	37	1	0.8
東久留米市	5 611	4 369	17	17		0.4
武蔵村山市						
多摩市	7 996	3 672	37	33	4	1.1
稲城市	6 437	5 189	5	5		0.1
羽村市	6 521	5 475	9	9		0.2
あきる野市	6 768	4 181				
西東京市	24 833	15 608	292	267	25	1.7
瑞穂町	1 439	1 333	5	5		0.4
日の出町						
檜原村						
奥多摩町	127	33				
多摩地域計	376 837	241 946	2 131	1 968	163	0.9
特別区	548 647	403 081	25 201	23 323	1 878	5.9
東京都計	925 484	645 027	27 332	25 291	2 041	4.0



オール東京62市区町村共同事業

# みどり東京・温暖化防止プロジェクト

## 市町村の取組紹介

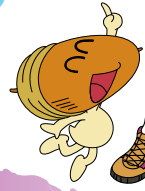
本プロジェクトでは、自然環境保護及び地球温暖化防止についての普及・啓発を目的とする市区町村の自主事業に対する助成を行っています。本助成を活用して多摩・島しょ地域の自治体で実施された取組を紹介します。

かれん

かれんとシーナは、みどり東京・温暖化防止プロジェクトのイメージキャラクターです。



シーナ



### 1 町田市

### 生物多様性保全促進事業

町田市では、将来を担う子どもたちに、生物多様性保全の大切さや、身近な自然の魅力を学んでもらうため、小学校を対象として、講師派遣による学校ビオトープを活用した出前授業を始めました。2019年度は4校の利用がありました。

教室でスライドを見ながらビオトープについて学び、その後、ビオトープに移動して講師と一緒に生きものを捕まえて、その種類や生態系について説明を受け、楽しく学習することができました。写真は、出前授業の様子です。

【問合せ先】町田市 環境・自然共生課 TEL 042-724-4391



Tama

町田市

### 2 小金井市

### 環境配慮住宅型研修施設管理等委託事業

小金井市の環境配慮住宅型研修施設である「環境学習館」（愛称）を紹介します。「平成23年度東京都地球温暖化対策等推進のための区市町村補助金」を活用し建設された当施設は、身近な自然エネルギーの活用により環境負荷の低減を図るモデル住宅として建設されました。

市民・事業者・教育機関と協働し、地域をあげて地球温暖化防止に取り組むため、環境に関する情報を発信するとともに環境学習の場を提供し、市民活動の活性化、人材の育成及び環境学習を推進する場となっています。ぜひ一度ご来館いただき、自然の力を感じてください。

【問合せ先】小金井市 環境政策課 TEL 042-387-9817



Tama

小金井市

### 3 大島町

### 地域に花を咲かせる事業

大島町では、島内にある7地域の婦人会が、地域に花を咲かせる事業を実施しています。

地域ごとの主要道路沿いにある花壇や空き地などに季節ごとに咲く花を咲かせ、島民・観光客にやすらぎと小さな感動を与えることを目的に事業を実施しています。また、海岸線に多く繁殖している「クロマツ」などの景観を保つため、松枯れ対策も実施しています。

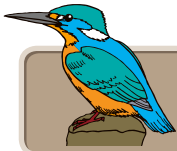
これらの事業を継続し、花と緑にあふれたまちづくりと、さらなる地域コミュニティの活性化をめざしていきます。

【問合せ先】大島町 政策推進課 TEL 04992-2-1444



大島町

Tokyo Islands



## 多摩交流センターだより

### 「多摩交流センター開設25周年記念事業」のお知らせ

#### TAMA 市民詩吟を楽しむ会 吟詠発表会「東北に思いをはせて」

**開催日時** 3月7日(土) 14:00～15:00

**場所** 多摩交流センター 第2会議室

**内容** 「TAMA 市民詩吟を楽しむ会」による吟詠発表会です。東北地方の映像を投影・解説しながら、松尾芭蕉や石川啄木、宮沢賢治などの東北地方にちなんだ作家の作品を吟詠します。

**募集人数** 30人(先着)

**参加費** 無料

**持参するもの** 特になし

**参加申込方法** 当日直接会場へ

**問合せ先** TEL: 080-3716-6602 (ときざわ 常澤)



#### ヨガの会 ヨガ 基礎から応用まで

**開催日時** 3月8日(日) 10:00～12:00

**場所** 多摩交流センター 第2会議室

**内容** ヨガは心身の健康維持と推進に効果があります。無理のない動きで気持ち良く、身体の芯から末端まで動かします。ゆったりと、身体と呼吸を見つめながら楽しみましょう。

**募集人数** 5人(先着)

**参加費** 無料

**持参するもの** 動きやすい服装、飲料水、バスタオル(ヨガマット可)、補助用タオル

**参加申込方法** 事前予約をお願いします(留守の場合はメッセージを残してください)。

**問合せ先** TEL: 042-361-4627 (石橋)

#### あしほう ハッピー足法勉強会 足法を体験しませんか

**開催日時** 3月8日(日) 14:00～16:00

**場所** 多摩交流センター 第2会議室

**内容** 足法は、慢性筋肉疲労や、筋肉内のシコリを足圧で解放し、気血の巡りを良くして自律神経を正常に整えます。勉強会発足から3年、会員による日頃の勉強の成果を披露します。身体の芯から弛(ゆる)むのを感じてください。

**募集人数** 20人(先着)

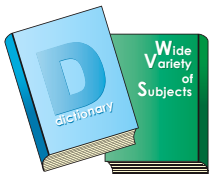
**参加費** 1,000円(30分の足法体験と資料代を含む)

**持参するもの** フェイスタオル、飲み物、動きやすい服装

**参加申込方法** できれば事前に電話またはメールで予約してください。

**問合せ先** TEL: 090-2452-3840 (持田)

Email: masako-mochida@kbd.biglobe.ne.jp



特定非営利活動法人

## 東京雑学大学

### 2020年4月講義案内

(受講料は会員無料・会員外は1回につき500円)

番号	日時	講義テーマ	教授	教場
第1219回	4月2日(木) 14:00から	東京にもあった“関ヶ原の戦い”	葛城 明彦 氏 (日本史家、ノンフィクション作家)	コール田無 (西武新宿線田無駅北口 徒歩7分)
第1220回	4月12日(日) 14:00から	プラスチックの今と昔	国眼 孝雄 氏 (東京農工大学名誉教授)	柳沢公民館 (西武新宿線西武柳沢駅南口 徒歩1分)
第1221回	4月16日(木) 14:00から	戦争と文学	岡田 孝子 氏 (NPO法人現代女性文化研究所代表理事、 元帝京平成大学教授)	小金井市市民会館「萌え木ホール」 (JR武蔵小金井駅南口 徒歩7分 小金井商工会館3F)
第1222回	4月23日(木) 14:00から	太平洋諸国の現状 ～気候変動と中国に翻弄される島嶼国	中西 武美 氏 (元ジェットロ職員・元太平洋学会会員)	小金井市市民会館「萌え木ホール」 (JR武蔵小金井駅南口 徒歩7分 小金井商工会館3F)

☆申込みは必要ありません。直接会場へお越しください。問合せ先 TEL 042-465-3741 (浅田) TEL 0422-52-0908 (菅原)

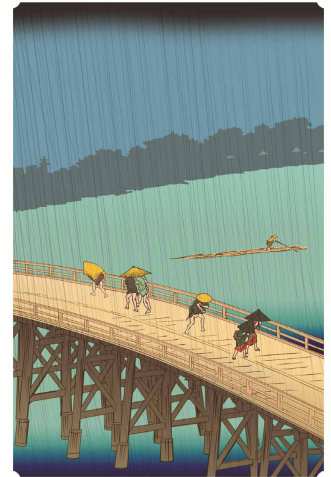
## TAMA市民塾・日曜講座のお知らせ

## 第120回 日本絵画にみる“雨と美術”

【講師】 齊藤 経生 氏

専門は日本・東洋の仏教美術史。早稲田大学大学院文学研究科博士課程満期退学。共立女子大学、法政大学ほか非常勤講師を歴任。日本・東洋の美術史を講義。女子美術大学名誉教授。2014年5月21日臺灣・國立臺中教育大學主催の第2回創藝論国際検討会にて「日本絵画に見る雨と美術」と題し研究発表。

【内容】 日本絵画では、日常生活の中でとかく敬遠されがちな雨や雪など、西洋の美術にはほとんどみられないモチーフを日本人独特の感性でとらえ、それを絵画の中で表現し、制作された多くの作品をみることができます。とくに江戸時代の「文人画（南画）」や「浮世絵」といわれる分野に多く描かれた雨の光景を伴う絵画作品は、それを忌み嫌う呪術的な意味、目的は感じられません。むしろ自然の一部を“美”としてとらえる日本人の洒落な感性が表出されたものといえるでしょう。平安時代の日本人固有の心情によって成立した“やまと絵”の伝統が継承されていることを踏まえ、日本人の自然感を考えます。なお絵画鑑賞と理解の一助としてスライド映写を多用します。



日時 2020年4月19日（日） 14:00～16:00  
場所 多摩交流センター会議室  
府中駅北第2庁舎6F（府中市寿町1-5-1）  
（京王線 府中駅北口 徒歩3分）  
※駐車場はありません。ご注意ください。

申込方法 当日会場にお越しください。先着50名までとさせていただきます。  
受講料 無料  
問合せ先 多摩交流センター内 TAMA市民塾  
TEL 042-335-0111

## 「多摩交流センターだより」の問合せ先

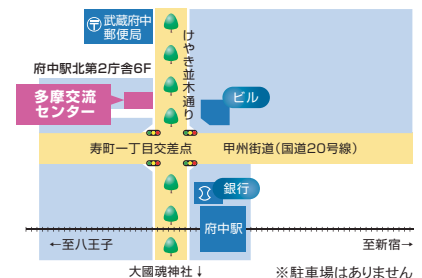
## (公財)東京市町村自治調査会 多摩交流センター

〒183-0056 府中市寿町1-5-1 府中駅北第2庁舎6F

TEL 042-335-0100 FAX 042-335-0127

ホームページ <http://www.tama-100.or.jp/> (当調査会ホームページ内にコンテンツがあります)

☆ 多摩交流センターは、広域的市民ネットワーク活動の支援、多摩地域市民交流の場の提供等を目的として活動しています。



## 編集後記

- 弥生3月、年度末になりました。  
今年は暖冬とは言うもののまだ外気は冷たく感じられますが、春はもうすぐそこまで来ています。冬ごもりしていた虫たちが地中から目覚めて出てくる頃といわれる「啓蟄」（二十四節気）は3月5日、昼と夜の長さが同じになる春分は3月20日で、来月からはいよいよ令和2年度が始まります。
- 皆さんも、新年度の準備に多忙な日々をお過ごしのことと思います。当調査会も新年度の調査研究テーマ（内容は来月号に掲載予定）が決まり、4月からの調査開始に向けて準備を進めているところです。
- さて、新型コロナウイルスの動向が大変気になるところで、先月末で2020東京オリンピック大会開幕まで150日、パラリンピック大会までは180日を切りました。今月26日には福島県楡葉町のJヴィレッジからオリンピック聖火リレーがスタートします。聖火は全国を巡った後に、最終の東京都に入ります。聖火が東京都ルートを回るのは開会式2週間前の7月10日（金）からですが、その5日前の7月5日（日）には東京都知事選挙も予定されており、忙しい夏を迎えることになりそうです。
- オリンピック・パラリンピック大会については観戦チケットを手に入れた人、テレビでお気に入りの競技・選手・チームを応援

することにした人など、多くの人々が様々なかたちで楽しみにしていると思います。

来年度の前半はオリンピック・パラリンピック大会に向けてスポーツの話題で盛り上がることでしょう。

- 一方、年度後半を展望すると、「祭りのあと」で、オリンピック後の景気後退に伴う経済の減速や10月で残任期1年を切る衆議院の解散総選挙、11月の米大統領選挙などの政治や経済状況がクローズアップされると予測されています。

なかでも経済の減速は人口減少・高齢化が進む多摩・島しょ地域の自治体運営にも大きな影響があります。社会保障費の増加や子育て支援、インフラの更新など、見込まれている経費増だけでなく、予期せぬ災害にも備えなければならず、課題山積みの各自治体の財政を直撃します。

- 厳しい財政見通しが予測されていますが、このような状況にあるからこそ、多摩・島しょ地域の自治体同士が一層連携して効率の良い事業運営を図ることが、益々重要となります。

当調査会も調査研究等を通じて、自治体連携や市民協働等の方法について提案を行い、多摩・島しょ地域の皆さまのお役に立つよう努めて参ります。

(M.N)

# とっておきフォトスポット

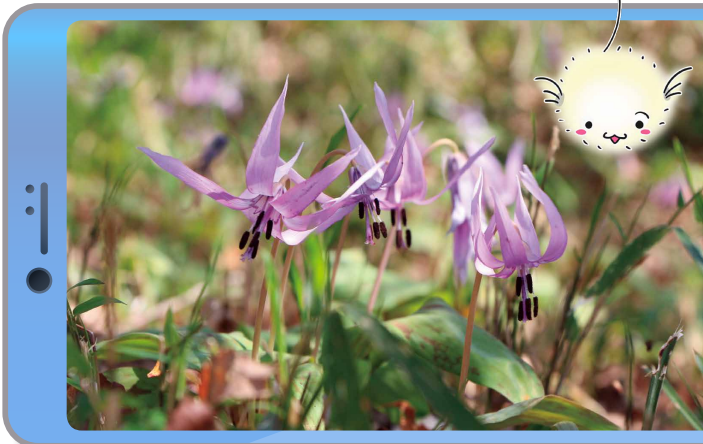
## 第27回 清瀬市

きれいな風景やおもしろいものをみつけたら、写真を撮りたくなるよね。  
今回は、わたげのボクが「中里緑地保全地域」と「中里の富士塚」を紹介するよ。



### 中里緑地保全地域

@WATAGE



清瀬市では、3月になると中里緑地保全地域などでカタクリが咲くよ。万葉集に載っているほど古い野草で「春を告げる花」といわれているんだ。

中里緑地保全地域では、雑木林のなかにカタクリ以外にもヒロハノアマナなどさまざまな春植物を見ることができよ。また、3月末ごろから4月上旬にかけて、カタクリまつりが行われるんだ。

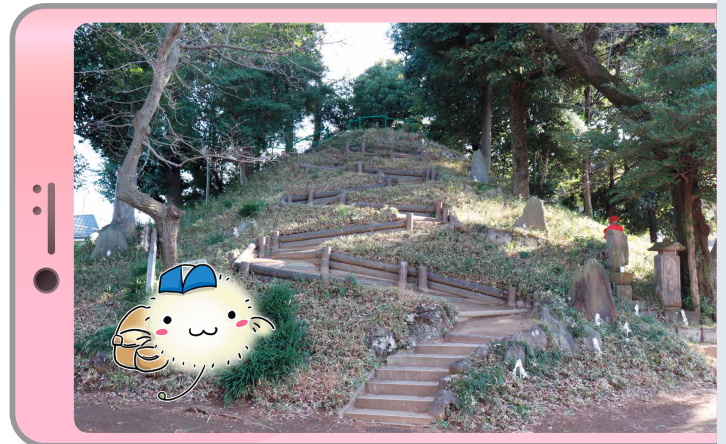
#### 撮影のPOINT！

- ・朝日を浴びると花が開き、日が暮れると閉じてしまうので、午前中がおすすめだよ。
- ・花の内側が見えるように写真を撮ると、中のギザギザの模様がきれいだよ！



### 中里の富士塚

@WATAGE



「中里の富士塚」は、江戸時代に富士山を信仰する人々が組織した「富士講」の一つである丸嘉講武州田無組中里講社によって築かれたんだ。高さは約10メートルで、登山道は途中一合目から九合目まで九十九折になっているよ。毎年9月1日には「中里の火の花祭」が行われ、「中里の富士塚」とともに、都の指定文化財にもなっているんだよ！

#### 撮影のPOINT！

- ・正面から撮ると九十九折がきれいに見えるよ。
- ・富士塚には登ることもできるんだ♪



#### 【現地案内】

##### ◆清瀬金山緑地公園(表紙)

西武池袋線清瀬駅北口から西武バス  
台田団地行き(中里経由及び清瀬市役所経由)  
「下田」下車徒歩約5分



##### ◆中里緑地保全地域

秋津駅北口または清瀬駅からきよバス「第四小学校西」下車徒歩約3分  
清瀬駅北口から西武バス台田団地行き(中里経由)「畑川原」下車徒歩約5分  
所沢駅東口行き「中里団地」下車徒歩約5分  
秋津駅から徒歩20分、新秋津駅・清瀬駅からいずれも徒歩約25分

##### ◆中里の富士塚

清瀬駅北口から西武バス  
志木駅南口行き(市役所・旭ヶ丘経由)、旭が丘団地行き(けやき通り経由)  
いずれも「けやき通り」下車徒歩約10分  
台田団地行き(中里経由)「中里四丁目」下車徒歩約5分  
清瀬駅から徒歩約30分

情報・写真提供 清瀬市企画部秘書広報課

⚠️ 写真を撮るときは、周囲の状況をよく確認し、柵を越えたり立ち入り禁止区域に入るなど、マナー違反にならないようにね！

本紙の記事内容や、多摩・島しょ地域に関して取り上げてほしい内容に関するご意見・ご要望は、右記ホームページの問合せフォームにお寄せください。



【発行日】2020年3月1日 【発行】公益財団法人 京都市町村自治調査会 【責任者】小暮実

〒183-0052 東京都府中市新町2-77-1 東京自治会館4F TEL 042-382-0068

ホームページ <http://www.tama-100.or.jp/> (本紙のバックナンバーをご覧ください。)



再生紙を利用しています。